

はぐくみ通信

令和7年10月24日発行 第3号

文責：寄宿舍研修部 橘 内 守

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
さて、我が家の日常会話の一コマです・・・笑

○母 ～「わかったの・・・？」

○長男～「わかったよ・・・」

・・・数日後・・・

○母 ～「本当にわかってるの・・・？ 同じ事を何回言わせるの！！」

○長男～「わかってるって！！」

我が家あるあるです・・・
このやりとり
よくありませんか・・・？

このモヤモヤ
につながる！

「伝える」≠「理解できた」

今回のテーマ
のポイントで
す！！

■伝える側は「言った」＝「相手はわかっている」と思いがちでは？
一方で・・・

■伝えられた側「言われたけど・・・」
「理解できた・・・」とは限らない

お互いのストレスを減らしたいですよね・・・
お子様にとっては良いイメージにつながらないですよね・・・

☆☆「伝える」＝「理解できた」としたいですよね☆☆

「わかったよ！！ → 理解できた！！」とするには？

☆少しの工夫で・・・ お互いの Happy を目指しませんか☆

◎お子様の言葉の理解を考えてみましょう→どこまで理解できていますか？

・・・わからない言葉を繰り返し言われても理解できないままですよ。

◎言葉だけの理解が難しい様子であれば・・・言葉プラスアルファ

→具体物、絵カード、写真カードなどを言葉と合わせて提示することで理解を促
してみましょう。

◎伝えるタイミングは今ですか？→我が家もそうですが・・・笑

→お互いの余裕があるときにお話しをするとお互い気持ち良くお話しができます
よね・・・気持ちの余裕が理解に繋がります。

お子様とのやりとりもそうですが、私たち大人も職場や様々な場面で、同様に少し工夫すると
毎日の生活が Happy になりませんか？私もあらためて心掛けていきたいと思います。